



いきいきかわら版仙台支部第45号

まもなく、年末・年始を迎えます。本年も会員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

仙台支部にとつては、今年がGO!社と業務提携を行ったことが一番の大きなニュースでした。

皆様へのサポートを安定して提供し続けるための提携でした。これからも、仙台支部は皆様と共に安全で安心できるサポートを提供して参ります。

来年も宜しくお願い申し上げます。年の暮れには今年の国内重大ニュースを取り上げてみたいと思います。1月は、やはり一昨年から続く新型コロナウイルスのオミクロン株という変異ウイルスの発症で、34都道府県にまん延防止法が適用され、宮城でも多くの方が感染し、苦しい年の始まりとなりました。

2月は、ロシアによるウクライナ侵攻という暴挙が全世界に配信されました。

そんな中、平和の祭典である北京冬季オリンピックで、日本の選手が過去最高の18個のメダルを獲得されたことは、嬉しいニュースでした。

3月は、宮城・福島に震度6強の地震が再び起こりました。会員の皆様の中にも東日本大震災を思い出された方がいらつしやたと思います。

秋保温泉街は特に、大きな被害を受けました。嬉しいニュースには、相撲好きな筆者が応援していた福島出身の若隆景関が春場所で優勝した事でした。

4月には地震で大きな被害を受けた東北新幹線が全面再開通。

この頃にウクライナ侵攻の影響や米国の金利政策に影響され円安が進み、20年振りに131円台の円安となりました。スポーツでは岩手出身の野球選手佐々木朗希が28年振りに完全試合を達成。東北に嬉しいニュースを届けてくれました。さらに北海道知床で観光船の沈没という悲しいニュースも届きました。

5月は、隣国韓国で尹錫悦が新大統領就任に就任、日本との関係改善が注目されました。また、アメリカのバイデン大統領の来日と国際ニュースが多く報道されました。

6月は英国のエリザベス女王の在位70年で華やかなパレードが全世界に報道されました。その2か月後に亡くなられるとは誰も想像していませんでしたね。



7月は、安倍晋三元首相が選挙活動中に銃撃され、67歳でお亡くなりなりました。この事件をきっかけに旧統一教会と関係する国会議員が全国に多くいることが判明。国会が混乱し、私たちの生活に必要な審議がストップするという事態となりました。

これも起因して、参議院選では自民党が安定多数を獲得。日本維新の会も躍進しました。英国ではジョンソン首相がコロナ禍でのパーティー参加を国会で追及され辞任。内外、政治が混乱した月となりました。

8月は、全国高校野球甲子園大会で宮城の仙台育英高校野球部が東北初の全国制覇。102年をかけて深紅の優勝旗を白河の関を超えて、宮城へ持ち帰ってきました。仙台市内は歓喜に沸き、コロナ禍の暗い生活に明るい話題を届けてくれました。



9月は、英国エリザベス女王死去。天皇陛下・皇后陛下も出席され国葬が全国に報道されました。また、佐賀、長崎を繋ぐ西九州新幹線が開業しました。

三遊亭円楽さんや俳優の古谷一行さんもお亡くなりになりましたね。

10月は、中国の指導者習近平国家主席が異例の3期目の国家主席へ。独裁体制の確立と報道されました。

また、プロ野球では、ヤクルトの村上選手が最年少の3冠王となり、日本人最多本塁打を持っていた王貞治氏の55本を1本超す56号でペナントレースを終えました。上の文字をモジった「村神様」が今年の流行語大賞となりました。英国では7月に首相

就任したトラス氏が辞任し、新たにスナク氏が新首相に就任。1年で首相が3人代わるという混乱があったことも記憶に新しいですね。

潔のワンポイント講座はお休みです

11月はサッカーワールドカップがカタールで開催。日本選手は、予選を強豪ドイツ・スペインを破り、予選1位で決勝トーナメントに進みましたが、クロアチアにPK戦で負けてしまいました。為替も1

時150円超えの円安に歯止めがかかり、138円台まで回復してきました。ここにきて新型コロナウイルスが流行の兆しをみせ、第8波へ入ったとの見解が出ました。

12月は静岡の保育園で園児に虐待をした職員が判明。幼い子供への虐待などあつてはならない事ですが、その後、各地でも虐待のニュースが報道されています。

最後に、今年の世相を一文字で表す言葉が『戦』が選ばれました。選ばれた理由としては、ロシアのウクライナ侵攻により「戦」争の恐ろしさを目の当たりにした一年。円安・物価高による生活上での「戦」い、スポーツでの熱「戦」・挑「戦」も注目されたためでした。くる年は、うさぎ

です。「卯」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があります。1年間、ありがとうございました。

2022年12月26日発行